風間市長の 風のささやき

「列車」

電車に乗ると、やはり今でも窓側に座りたくなります。それは車窓から見える、流れていく景色が好きだからです。田畑の中にある民家、その先にある山ろくや花と木々の色彩、時には仕事をしている人や何らかの目的で動いている人々。その間を走る滑走路のようなまっすぐな道や曲がりくねった道。道路と平行に走る時は、まるで自動車と競争するような雰囲気など…。

普段その場所では見ることができない景色を、別の角度から味わうことができます。それがまた、一瞬的時間空間とでも言うのか、その時その瞬間だけの世界だからこそ、列車の車窓からの風景は面白く、魅力的に感じるのだと思います。ただ、毎日の通勤通学だと、そんな感じを持つことは少ないかもしれません。私も通学で利用していた時、初めは車窓を楽しみましたが、その後は単なる移動手段となり、毎日の出来事の一つでしかありませんでした。それより寝ていることが多かったです（あの「ごっとん、がったん」という一定のリズムが、子守歌に聞こえてくるのです）。あの揺れは、新幹線より在来線の方がより強く感じます。

在来線の列車には、車窓からの眺めだけでなく、新幹線では味わえない楽しみ方があったような気がします。例えば昔の急行「八甲田・まつしま」の四人掛けのボックスの足元に、読み終えた新聞を敷き、靴を脱いで座ったり、停車時間の短い間に窓を開けて弁当を買ったりするなど、今では懐かしい思い出です。さらには、なぜか母は列車に乗ると必ず車内販売で缶コーラを購入して飲んでいたことや、父に連れて行ってもらった特急「ひばり」の食堂車など、子ども時代の列車の旅には、たくさんの思い出があります。皆さんも、汽車や電車にまつわる思い出話があるのでしょうね。

「列車」とは、停車場外の線路を運転する目的で組成された鉄道車両のことで、機関車単独でも列車と呼ぶそうです。「電車」は主電動機を備えた客車・貨車と、これに連結運転される客車などの総称で、「汽車」は蒸気動力によって動く鉄道車両のことですが、広く鉄道一般の意味にも用いることもあるそうです。

人物や物事を見るときは、一方向だけからではなく、さまざまな方向から見ると、その是非や善悪も違った面を見ることができ、正確な「知」や「識」を得ることができるのだと言われます。よく言う「第三者の目・立場」で見るということだと思いますが、車窓を楽しめるような「心のゆとり」が必要なのかもしれません。考え方や見方一つでさまざまな世界が広がり、楽しみや本質を得ることができるのではないでしょうか。今度は鳥の目線で見る景色を、私は見てみたいと思っています。

話は変わりますが、なぜ「人の噂も『75日』」なのか、皆さんはご存じですか？

【6月号の答え】

グレープフルーツの実は、ブドウの房のように、一本の枝にたくさんの実がなることから、この名になったといわれています。また、香りがブドウに似ているので、この名が付いたという説もあります。

まちの話題 ～あの日、あの時～

第17回白石市伝統芸能フェスティバル

６月１日、碧水園で17回目となる「白石市伝統芸能フェスティバル」が開催されました。この催しは、市民の皆さんに伝統芸能に触れ親しむことで、その魅力をより身近に感じてもらおうと、白石市伝統芸能振興会の主催で毎年開催されているものです。

フェスティバルの冒頭、同振興会の麻生靖子会長が「文化は生命です。親から子、師から弟子へと受け継ぎ、受け継がれながら脈々と息づいている。白石にはこの碧水園という立派な舞台があり、まちの伝統文化を支えています。今日はそれぞれの会が１年間の成果を発表する舞台です。どうぞお楽しみください」とあいさつ。

その後、神楽や琴、長唄、日本舞踊、詩吟、仕舞・連吟などの演目が次々と披露され、訪れた多くの観客を魅了しました。また、舞台終了後には、６月７日開催の能狂言鑑賞会「殺生石」の解説も行われ、熱心なファンが観世流能楽師、小島英明さんの話に聞き入っていました。

▲弥登孝会の皆さんによる長唄披露

募集応募方法　１人俳句三句、短歌三首、川柳三句以内。はがきに作品・住所・氏名・応募する壇名をはっきり書き、〒989-0292　白石市大手町１-１白石市総務課へ。**はがき一枚に短歌、俳句、川柳の併記は不可。**毎月15日締め切り。Eメールでも応募できます。（koho@city.shiroishi.miyagi.jp）

市民文芸

歌壇

岩崎　聰之介　選

棚の無き藤づる自在に地を這ひてなほ咲きさかる白き花ばな　平間　久子

春来たらば蒔かむと亡夫が買いにけむ種の袋のいくつか供う　石田みどり

友がちち孫の祝儀を見ずに逝けば招待状を持たせしと聞く　鈴木　茂子

桜の頃気温あがりしが田植え時手もつめたし　後藤　正子

よ蔵王みぞれならむ今年また休耕田の増えし里農の行く末案じて止まず　四竈　英夫

今朝もまた畑の友と立ち話鍬を片手に腰のばしつつ　阿部みさ子

若き頃はあくせくとありしが今にして自然の良さをとくと味はふ　八嶋　正子

おおかたを厨に過ごす我なれば鍋釜磨きは楽しみとせむ　寺崎　悦子

春来んに雪の重さに耐えている蔵王の山なみ遠く眺むる　鎌田ねい子

リラ香れば美しき人ほほえまむすべての苦労忘れらるると　鈴木久美子

評　一首目、白花藤であろうか。二句三句を印象的に響かせ、力に満ちた花ばなを詠う。

二首目、夫恋いの歌。ほら、見つけましたよ、さあさあ蒔いてさしあげましょうと、夫君を偲ぶ。

三首目、ご遺族がせめてもと為されたことを、伝聞としてまとめられた。

俳壇

遠藤　秋尾　選

牛の瞳に菜の花あふれをりにけり　山家　弘子

祭果て夜が無口となりにけり　岩松　隆志

故里の空に雄然雲の峰　制野　リエ

ふるさとの家へこの坂薄暑道　岩澤　伍峯

美容室待ち時間あり紅牡丹　阿部はぎの

サイロだけぽつんと一つ青嵐　沼田伊久俊

春眠やめざめど心うつろなり　福原　峯子

良き友に巡り合いたり花水木　大庭　良子

猫の恋邪魔したくなる夜深し　遠藤　忠臣

雨垂れに耳を預けて春惜しむ　寺崎　悦子

評　一句目、菜の花が牛の瞳に映っている様子を写生された句。清らかに澄んだ、牛の大きな目が見える。

二句目、祭りのにぎやかさが終わった、夜の寂しさを簡単な言葉で表現し、心深い俳句となった。

三句目、夏の季語「雲の峰」の作品である。雄大な雲の峰が、故里の空一杯に広がったという大景を一句に。

毎月第一日曜日の12時30分から、ふれあいプラザで俳句初心者講座を行っています。どうぞお気軽にお越しください。

柳壇

四竈　英夫　選

罪のないうそで円満老いのコツ　阿部はぎの

物忘れするが食べるの忘れない　高子うこん

プロ野球高所得者は怪我で泣き　水戸　光穂

長生きをするのが悪いと言われそう　大庭　良子

フットサルどんな猿かと子に尋ね　佐藤　孝子

父母の縄跳びの輪を子がくぐり　斎藤　典子

健康で食べる幸せある暮らし　草野　清

どれ見ても食欲そそる芽吹きかな　阿部みさ子

食べさせる制限するも親孝行　高橋　要一

後期高齢次は末期と呼ばれそう　山田　守

評　一句目、うそも方便と言われるように、罪のないうそは人間関係の潤滑油。分かっていてだまされるのもまた人情か。

二句目、食べることは生きている証し。食べることを忘れないのが長生きの秘訣。でも、食べたことを忘れて食べ過ぎないように。

三句目、大金を支払って契約した大物選手も怪我には泣かされる。しかし、一番泣きたいのは球団の方かも。

ダニーの 国際コーナー

「スーパー」

最近、久々にオーストラリアへ帰国しました。家族や友達と再会し、海に行ったり、買い物したりして過ごすなど、とても楽しい休みとなりました。実家で過ごす中、何度かスーパーマーケットへ野菜などを買いに行ったので、少し白石のスーパーとの違いを伝えたいと思います。

スーパーに入ると、野菜や果物の「新鮮コーナー」があります。これは日本と変わらないと思いますが、金額の表示は少し違い、グラム表示ではなく、キログラム表示になっていました。また、中には１個当たりの値段表示のものもありました。新鮮なお肉やシーフード、チーズ、サラダなどはパック詰めでも販売していますが、それと併せて、スタッフに言って必要な分だけをグラム単位で購入できる、カウンターのようなものも設置されています。これまで、白石でこういったサービスを見たことはありませんが、ダイエットやお金の節約には、非常に良いシステムではないかと思います。一人暮らしだと賞味期限のことも気になりますので、食べられる分だけ頼めるのは本当に便利だと思います。また、スーパーの中には「海外通路」というものがあり、イスラエルやトルコ、インド、タイ、ベトナム、日本、韓国、中国、メキシコなど、さまざまな国の食品が並べられていました。白石のスーパーでも海外のワインやおやつ、オイル、美容品などを売っていますが、やはりオーストラリアは移民国なので、スケールの差を感じました。

そして会計ですが、スーパー自体のポイントカードはなく、「Fly Buys」という航空会社のポイントカードにしか対応していませんでした。ただ、未成年者のカード支払いが白石と違って驚くほど多かったです。カードで支払うと、手数料なしでお金を下ろせるサービスもあります。しかし、店側にもリスクがあるので、夜になると下ろせる金額が限られているのだと初めて聞きました。

また、最近になりガソリン価格が上がったため、オーストラリアの大手スーパーが大手ガソリンスタンドの経営会社と組み、スーパーで3,000円以上購入した客に、ガソリンスタンドの割引券を配布しています。１リットル当たり４円という大きな割引なので、１カ所でまとめ買いをする人が増えてきているとのことでした。

では、また来月の国際コーナーをお楽しみください。